

区議会だより

発行/江戸川区議会
江戸川区中央1-4-1
ダイヤルイン 5662-6736
<http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>

211号の
主な記事

- 第4回定例会概要、新年のあいさつ.....1ページ
- 区長提出議案、議員提出議案、請願・陳情の処理状況、第2回臨時会概要.....2ページ
- 代表質問、一般質問.....3～5ページ
- 江戸川区議会会派別議員一覧.....6ページ

平成25年第4回定例会

補正予算を含む議案27件を可決

「固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書」を含む意見書2件を関係機関に提出

平成25年第4回定例会は11月28日から12月10日までの13日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、障害者総合支援に係る給付費などを計上した補正予算を含む25件の議案と報告1件が提出されました。

これらの議案はいずれも原案のとおり可決されました。

また、議員から「固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書」を含む2件の議案が提出され、それぞれ可決されました。意見書は関係機関に送付しました。

この定例会の会議録は、2月中旬にできあがります。詳細は、区議会ホームページ、お近くの図書館、コミュニティ図書館、または区議会事務局をご覧ください。



干支鈴（希望の家利用者作成）

第4回定例会日程

| | | |
|--------|-----|-----------------------------|
| 11月28日 | ... | 議案上程、委員会付託 |
| 12月2日 | ... | 追加議案上程、委員会付託、代表質問、一般質問 |
| 3日 | ... | 一般質問 |
| 4日 | ... | 議案審査 |
| 5日 | ... | 請願・陳情等の審査 |
| 10日 | ... | 追加議案上程、委員会付託、議案審査、委員会報告及び表決 |

新年を迎え皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします



高木ひでたか議長

区民の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成26年の新春を迎え、江戸川区議会を代表し、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定に大いに沸いた一年でありました。間近で世界トップレベルのプレーを観戦できる素晴らしいイベントになると期待しております。また、「青少年の翼」をはじめ本区と交流が盛んな Gosford 市との姉妹都市盟約の締結25周年の記念行事を行い、友好関係をさらに強固なものにすることができました。どちらも未来の江戸川区を担う子ども達へ夢と希望を与え、区に明るい未来をもたらすものと期待しております。

一方では、竜巻や台風をはじめとした多くの災害が発生し、自然の恐ろしさを改めて実感させられる一年でもありました。わが江戸川区の地勢も災害に強いまちというわけではありません。区民の皆様のご安全・安心につながるような態勢準備に努めていく必要を感じております。

さて、日本経済はようやく明るさを取り戻してまいりましたが、4月からの消費税増税により、区民の皆様にもさまざまな影響が出てくることも予想されます。また、区の重要な財源である財政調整交付金の原資となる法人住民税の一部国税化され、区の歳入にも影響が出る見込みです。そのような状況下であっても、庁舎・大型施設の老朽化や高齢化・少子化への対応、学校の適正配置等の区政の主要課題にも取り組んでいかなければいけません。

そのような課題が山積する中、区民の代表である区議会の果たすべき役割もますます大きくなっていくと思われま。社会の動向を的確に見極め、区民の皆様のご幸せにつながるかを常に考え、皆様にご信頼される議会の確立に全力を尽くしてまいります。

今後も区民の皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、ご健勝をお祈りして年頭のあいさつといたします。

江戸川区議会

議長
副議長

平成26年新春
高木 ひでたか
うざわ 悦子



うざわ悦子副議長

区長から出された議案

- 予算
・平成25年度江戸川区一般会計補正予算(第3号)
・平成25年度江戸川区一般会計補正予算(第4号)
・平成25年度江戸川区一般会計補正予算(第5号)
・平成25年度江戸川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
・平成25年度江戸川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
・平成25年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
・平成25年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
・平成25年度江戸川区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
・平成25年度江戸川区後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

- 条例(新規)
・江戸川区保健所運営協議会条例を廃止する条例 ※1
保健所の公衆衛生及び運営に関する事項を審議するために保健所運営協議会を設置してきたが、保健所の業務を行う中でさまざまな意見を反映させ、地域保健対策等を講じており、設置目的は十分果たされていることから保健所運営協議会を廃止する。

- 条例(一部改正)
・職員に関する条例
「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の施行に伴い、国が行う緊急事態宣言の対象に区が指定された場合、他の自治体等から区に派遣された職員に派遣手当を支給する規定を設ける。
「大規模災害からの復興に関する法律」の施行に伴い、復興計画の作成・実施を行うにあたり、他の自治体等から区に派遣された職員に派遣手当を支給する規定を設ける。
・江戸川区使用料その他収入金の督促及び滞納処分に関する条例
・江戸川区国民健康保険条例
・江戸川区後期高齢者医療に関する条例
・江戸川区介護保険条例
・江戸川区廃棄物の処理及び再利用に関する条例
地方税法の改正に伴う特別区民税の延滞金利率引き下げを踏まえ、当分の間、各条例における延滞金の利率を特別区税と同様に引き下げるほか、規定を整備する。
・江戸川区保育所条例 ※2
社会福祉法人えどがわによる運営に移行するため、西葛西保育園を廃止する。
・江戸川区自転車等の駐車秩序に関する条例 ※3
放置自転車の撤去にかかる費用について、応分の負担を求める観点から、撤去手数料を2500円から3000円に引き上げる。
・江戸川区公害健康被害認定審査会条例
「公害健康被害の補償等に関する法律」の一部が改正され、公害健康被害認定審査会の委員の上限数を定めた規定が削除されたことから、引用条文に移動が生じるため、規定を整備する。
・江戸川区「特別区道」道路占用料等徴収条例
道路法及び道路法施行令が改正され、国の行う事業について占用料を徴収できないものとされたため、占用料を減免できる規定の中からの国の行う事業を削除する。
・江戸川区手洗所設置及び管理に関する条例
平井2丁目2番24号先に中川新橋北手洗所を設置する。
・職員に関する条例
・幼稚園教育職員の給与に関する条例
特別区人事委員会の勧告どおり、公民較差(0.14%)の解消のための給料の額の引き下げを行うとともに、住居手当の支給対象及び支給額を改正する。

- 契約
・都市計画道路補助第286号線(中央)街路整備工事(その3)請負契約
制限付き一般競争入札により、契約金額2億2302万円で澤建設株式会社と契約。
・都市計画道路補助第286号線(中央)街路整備工事(その4)請負契約
制限付き一般競争入札により、契約金額2億1934万5千円で星見建設株式会社と契約。

- 報告
・議決を得た契約の契約変更について
江戸川区立松江第五中学校改築工事
江戸川区立春江小学校改築に伴う電気設備工事
江戸川区立春江小学校改築に伴う給排水設備工事
江戸川区立春江小学校改築に伴う空調設備工事
江戸川区立松江第五中学校改築に伴う電気設備工事
江戸川区立松江第五中学校改築に伴う空調設備工事
平成24年度公共工事設計労務単価で積算し、平成25年4月1日以降に締結した工事請負契約について、平成25年度公共工事設計労務単価に基づく契約金額に変更したことによる増額変更。

- ※印は賛否の分かれた議案
※1 賛成 40 (自由民主党、公明党、民主・みんな・維新、日本共産党、祖国日本、生活者ネットワーク)
反対 1 (えどがわ区民ひろば)
※2 賛成 36 (自由民主党、公明党、民主・みんな・維新、祖国日本、生活者ネットワーク)
反対 5 (日本共産党、えどがわ区民ひろば)
※3 賛成 37 (自由民主党、公明党、民主・みんな・維新、祖国日本、えどがわ区民ひろば、生活者ネットワーク)
反対 4 (日本共産党)
※印以外の議案は全会一致で可決

議員から出された議案

―意見書は各関係機関に送りました―

- 固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書(全会一致)
〔東京都知事 あて〕
小規模住宅用地の都市計画税を2分の1に軽減、小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税を2割減額、商業地等の固定資産税・都市計画税について負担水準の上限を65%とする措置の26年度以降の継続を東京都に求める。
●公共工事の入札不調を解消する環境整備を求める意見書
賛成 34 (自由民主党、公明党、日本共産党、祖国日本、えどがわ区民ひろば、生活者ネットワーク)
反対 7 (民主・みんな・維新)
〔内閣総理大臣、経済産業大臣、国土交通大臣 あて〕
労働環境の悪化やダンピング受注の増加による人材不足が原因の入札不調を解消するため、地元貢献や技術力に対して加点評価を行う等の多様な入札契約方式の導入やダンピング対策を徹底することなどの環境整備を早急に進めるよう国に求める。

皆さんから出された請願・陳情

Table with 3 columns: 新たに受理されたもの, 付託委員会名, 結果. Includes items 173, 174, 175, 176, 177.

Table with 3 columns: 今回の定例会で結果が出されたもの, 結果. Includes items 152, 153, 172.

Table with 3 columns: 今回の定例会で取り下げられたもの. Includes item 166.

第2回臨時会

平成25年第2回臨時会が12月25日に開かれました。この議会には、区長から「江戸川区立船堀小学校改築工事(その2)請負契約」が議案として提出され、原案の通り可決されました。

区長から出された議案

- ・江戸川区立船堀小学校改築工事(その2)請負契約
随意契約により、契約金額10億7784万円で株式会社トヨタ工業と契約。
賛成 38 (自由民主党、公明党、民主・みんな・維新の一部、日本共産党、祖国日本、えどがわ区民ひろば、生活者ネットワーク)
反対 3 (民主・みんな・維新の一部)

平成26年第1回定例会開催予定

Table with 2 columns: Date, Meeting Name. Lists dates from Feb 17 to Mar 19.

※本会議は午後1時、各委員会は午前10時開会予定です。
※傍聴は、本会議は開会当日の正午以降、各委員会は開会当日の午前8時30分以降に区議会事務局で先着順に受付をしています。
なお、定員がありますので詳しくは区議会事務局までお問い合わせください。

区政への質問

12月2日に代表質問及び一般質問、3日に一般質問が行われ、区政全般の課題について活発な論議が展開されました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載します。

代表質問



オリンピックを契機とした夢と希望が溢れる街づくり

自由民主党
福本 みつひろ

問 2020年東京五輪(オリンピック)について、前回の東京五輪を都庁で迎えた区長にとって、今回の開催決定を受けた想いは。

答 ① 前は高度成長への飛躍、今回は災害復興や日本の国際的な地位の向上、文化・経済等のさらなる飛躍につなげる意味がある。青少年の将来の夢と希望につながるよう努力していく。

問 五輪へのハード面の環境整備について

① 現在の区の基本指針である長期計画と都市マスタープランの終了時期が五輪開催とほぼ重なる。五輪開催を契機として、平成版「江戸川区総合開発計画」の策定を。

② カヌー競技場やロッテ所有地、スーパー連携大学院用地、プールガーデン跡地など五輪開催に伴う臨海地区周辺のまちづくりの展望は。

③ 利便性の向上に向け南北交通に新交通システム導入を。また、五輪を広告効果向上の機会ととらえ、広告付きバス停の導入を。

④ 公共サインの充実や電線地中化、バリアフリー化など、おもてなしの環境整備の促進を。

答 ① 五輪までに計画を策定し実行することは時間的に難しい。五輪をひとつの糧として、長期計画を発展的にしていくことは可能である。

② カヌー競技場は自然に配慮した区民に身近な施設にしたい。ロッテ所有地はロッテと用途を協議したい。スーパー連携大学院は資金面の課題を解決していく。プールガーデン跡地は防災公園としての課題を協議中である。

③ 新交通システムの検討は面白いテーマである。広告付きバス停は乗降客や発着台数が多い箇所を拡大していきたい。

④ とても重要である。統一的な考え方も必要であるので、意を用いて努力していきたい。

問 五輪へのソフト面の環境整備について

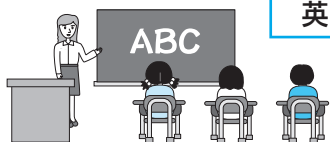
① 世界へ江戸川区の魅力発信に向け、ホームページやフェイスブックの活用など観光行政の充実を。

② 五輪により外国人と接する機会も多くなることから、小・中学校での英語教育の充実を。

③ 東京五輪は今の小・中学生が出場するチャンスがある。小・中学生のスポーツ力向上を。

④ 五輪によって、世界中から日本の歴史・文化が注目される。伝統文化や偉大な精神を「日本人の心」として高めるため、読書科と道徳教育の充実を。

英語教育の充実



- 答 ① ひとつひとつ丁寧に挑戦していきたい。
- ② 早い時期から、英語や外国人に親しめるような活動をできるだけ多く増やしていきたい。
- ③ 日々の運動や競争しながら目標に向けて努力していく機会を増やしていきたい。
- ④ 読書から日本の歴史的な精神性や文化等を

会得できる。読書科のその面も強調していく。



水害対策の強化と発達障がい児(者)対策の充実を

公明党
堀江 そういち

問 災害対策について

① 下水道局と一体となった今後の内水氾濫対策は。また、住民への説明・啓発や止水板設置等の取り組みを。

② 中川堤防の強化について、左岸堤防耐震補強の早期実現に向け国と都へ要請を。

③ 国等で避難勧告のあり方が見直されている。行政と区民との共通理解への取り組み促進を。

答 ① 下水道局と低地帯での有効な対策を分析し、止水板の設置等も含め検討課題としている。早期に結論を出し対策を進めたい。

② 都が行う堤防強化の内容を踏まえ、協議していく。長期にわたるが対策を考えていく。

③ 国の協議会で検討されている。国や都、区、地域が一定の共通認識を持つことが課題であるので、わかりやすくまとめていきたい。

問 発達障がいの総合的な窓口設置にあたり、発達障がい全般に対応する専門部署の設置を。また、万全な相談体制づくりへの取り組みは。

答 福祉部の課として支援センターを置き、保健師等の専門スタッフを配置する。各関係機関を横断する組織として、情報集約や連携の中心となる役割を持たせていく。

問 子ども・子育て支援新制度の施行と本区の子育て支援について

① ニーズ調査を踏まえた子ども・子育て支援事業計画策定のスケジュールと内容は。また、国の子ども・子育て会議の進捗状況は。

② 新制度の施行による、認証保育所や保育ママ、すくすくスクール等の施策への影響は。

保育ママ制度



答 ① 国の会議の進捗状況は遅れ気味である。国が今年度策定する基準に沿って、区の具体的な事業計画を平成26年度中に作成する。

② 現在行っている施策の中で、新制度では考慮されていないものもある。その部分に対する国の結論がまだ明確になっていない。

問 北小岩の道路整備について

① 補助283号線整備の現状と今後は。

② 補助264号線上の京成線踏切の歩道について、京成電鉄に対して安全対策の要請を。

答 ① スーパー堤防と一体の事業であり、整備には時間がかかる。努力して取り組みたい。

② 将来的には道路が拡幅されていくが、当面の対策を講じるよう要請を継続していく。



オリンピック計画を問う 公益法人への補助について

民主・みんな・維新
ます 秀行

問 東京オリンピックのカヌー競技場建設は、

どれだけ環境を保持できるかが交渉のポイントになる。今後の都との協議に向けた考えは。

答 公園を壊す建設は認め難い。意見交換等を行っており、都も状況をよく理解している。区の意向を十分汲んで進んでいくと思う。

問 公益法人への公共財産の無償貸与について

① 公益法人へ公共財産を無償貸与する施策上の妥当性は。また、無償貸与や契約期間が法人によって異なる根拠は。

② 公共財産の無償貸与は会計帳簿に表記がされない。新公会計制度の設計も進捗中、無償貸与でも表記されるような会計上の処理を。

答 ① 公益性が減免理由のひとつであり、公有財産管理運用委員会で妥当性を整理し、区長が決定している。法人の申出に基づき、事情や歴史的な背景等を勘案して判断している。

② 資産管理として正確に把握する方がよい。新公会計制度の導入に向けての検討課題となる。

問 本庁舎建て替えにはさまざまな手法があり、本区に適した方法を十分に議論していく必要がある。区長の見解は。

答 建て替えの際の課題を全て洗い出し、どの解決策を選択するか議論する必要がある。来秋までに議論の材料を整えたのち、検討委員会の立ち上げ等を行って進めていきたい。

問 災害時において、発災後72時間の救援作業の密度を濃くすることが重要である。平時からの自衛隊との協力体制構築が発災時の共同対処能力の向上につながると思うが見解は。

自衛隊との協力関係



答 防災会議や総合防災訓練等への自衛隊の参加で共通理解や協力関係を築いている。緊急時には自衛隊が円滑に活動ができるよう地域情報を提供し、意思疎通をしていく。

問 本区は60歳以上の方を「熟年者」と呼んでいるが、一般的な言葉ではない。高齢者などの単純明快な呼び方に戻しては。

答 区では敬意や思いを込めて「熟年者」という呼称を使用している。区民にも定着しており、全く問題ないと考えている。

問 放置自転車対策で、盗難届の受理が自転車撤去の前日まででなければ撤去手数料が免除されない条例改正が昨年された。盗難に遭って放置され、盗難届提出前に撤去された場合の救済策は。

答 盗難届を提出し、撤去料を逃れる例が多いので改正した。業者委託の関係から一定のルールを設ける必要があり、日付を基準とせざるを得ない。難解なケースは別途、経緯などを聞き適切に対応する。



秘密法廃止、介護充実 144号線まちづくり

日本共産党
セバタ 勇

問 「何が秘密か秘密」という特定秘密保護法案の国会成立について、区長はどう考えるか。

答 内容や国会運営については、地方自治体の長が論評する立場にはないと考えている。

問 介護保険制度の見直しについて

① 介護保険事業から要支援者を除外すること

等が検討されているが、制度見直しに反対を。
 ②要支援者に対する介護予防予算に上限を設けず、介護保険サービスを低下させない対応を。
 ③特別養護老人ホームの待機者が千人にも上ることから、さらなる増設を。

特別養護老人ホームの増設



①各自自治体が地域資源を活用して要支援事業を行うことは福祉の方向性として正しい。反対というより、もっとわかりやすく整理してほしい。

②今後国の方針が決まってくるので何とも言えないが、上限は設けないわけにはいかない。

③在宅介護とのバランスを考え適切に判断していく。介護保険計画の検討会で、適切に判断できる材料を用意していきたい。

④平井2丁目の都市計画道路補助144号線と木密地域不燃化10年プロジェクトについて①地区計画等の策定や住民の事業参加、都と区で事業説明会を共催する考えは。また、都の測量説明会時の住民に不安を与える発言の撤回を。

②144号線の延焼シミュレーションや旧中川への架橋等の道路整備の方針、都市防災不燃化促進事業と都市計画道路整備の具体的な内容は。また、都市計画道路第三次事業化計画の優先整備路線に含まれていない144号線の整備計画が急浮上した経緯は。

①住民に不安を与える発言のないよう都に申し入れをしている。まちづくり協議会の準備会も立ち上げ、住民の意見を取り入れるため、都と連携し説明会等も開催していく。

②道路拡幅に併せて沿道の不燃化を行うので、延焼遮断効果は非常に大きい。優先度が高い箇所を先に行い、架橋等はその後具体的に詰めていく。震災により木造密集地域の安全性向上が重視され、道路整備と併せて密集事業を連携しつつ、地域に合った仕組みで防災性を高めたい。

一般質問



生活保護不正受給者やその疑いには厳しい対応を

自由民主党
大西 洋平

区は北小岩1丁目東部地区における高規格堤防整備事業と土地区画整理事業に関する基本協定を国土交通省と締結した。低平地で水害が危惧される本区にとって念願の事業である。安全面等が危惧される当該区域が、事業によってどう改善されていくのか。

公共空間の拡大や堤防強化、家屋の不燃化や耐震化の進展によって安全な街になる。また、スーパー堤防整備計画の出発点という意味も大きいと言える。

公共交通の整備は交通手段の確保や利便性の向上だけでなく、福祉健康施策としての視点を持つことも重要である。平成27年に国の答申が予定されているメトロセブン事業について、組織を横断し関係機関が一体となって実現へ向けた働きかけを。

平成27年の答申に向け、国土交通省や都に働きかけをしている。福祉健康施策の面も含め、必要性を強く訴えていきたい。

松島3丁目地区は住宅の戸数密度や木造住宅の比率も高い状況から、不燃化特区として申請を行い、4月に特区指定される予定である。該当地区の住民の協力を得て、不燃化促進の支援をどのように進めていくのか。

昭和56年以前の建物の耐震強化に向けさまざまな支援をしているが、PRを強化し、該当地区の住民にきめ細かく勧奨していきたい。他地区では建築士事務所協会と提携して取り組んでおり、同様に進めていきたい。

生活保護問題で、不正受給者やその疑いがある人には毅然と厳しい対応を取る必要がある。自立支援強化や不正受給対策強化等を含んだ生活保護法改正を踏まえ、今後の取り組みは。

生活保護受給者は景気との関係もあるが、不正受給の防止と就労支援の強化に取り組んでいる。今後もさらなる取り組みを強化していきたい。



BCPの早期策定と防災まちづくりの推進を

公明党
太田 きみひろ

災害発生後に自治体としての機能を維持していくための業務継続計画(BCP)の策定を。

区の機能を維持するために難しい問題もあり、検討中である。早期に策定したい。

平井2丁目付近地区の木密地域不燃化10年プロジェクトについて

①権利者の状況を把握したきめ細やかな支援策や事業の重要性をわかりやすく周知を。

②限られた期間で効率的に進める必要がある。職員の人員確保、民間事業者の活用は。

①権利者とよく相談し、きめ細やかな対応をする。地域や区、都も入れたまちづくり協議会で、意見集約や周知をしていきたい。

②職員を適材適所に配置し、支障なく進める体制を検討している。民間事業者の協力は過去の実績もあるので、活用していきたい。

船着場の整備と有効利用について

①緊急時の物資や人員の輸送等の防災面から見た、今後の船着場の整備の考えは。

②災害時に機能するには、普段からの活用が大切である。平常時の船着場の利用促進を。

①19か所が整備済みであり、荒川の中堤南端に1か所整備中である。新中川右岸の鹿骨新橋上流にも整備していく。

②国と沿川自治体で社会実験を行い、課題を分析している。その推移を見て、活用に向け努力していきたい。

自動体外式除細動器(AED)について

①区のホームページにAED設置マップの追加を。
 ②学校施設を利用する地域団体などが休日・夜間も利用できる方法の検討を。

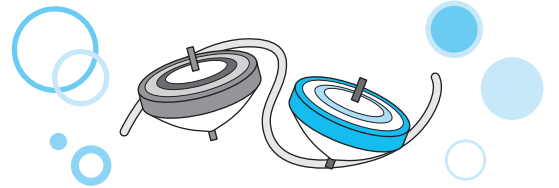
①ホームページには一覧表で掲載しているが、さらにわかりやすく工夫していきたい。

②利用者も活用できる場所へ設置し、周知等もしている。改めて周知を徹底していきたい。

平井6・7丁目地域のバス交通について、平井駅から平井6・7丁目を回る循環バスの整備を。

循環バス運行には道路状況に課題があり、

増便も採算上難しい。利便性向上に向け、事業者と相談しながら解決策を出していきたい。



地方の学校のように広い学校敷地の確保を



民主・みんな・維新
田中 けん

被災地支援について

①区が行ってきた被災地支援の状況は。

②区民が積極的に被災地を訪れ、お金を落とすことが被災地支援になる。区民が被災地に行きたくするよう区が補助等を行い、被災地を盛り上げる新しい支援の考えは。

①区民から寄せられた義援金を東北三県や浦安市等に届け、気仙沼市等へ職員を派遣した。区内在住の避難者に対して、相談や情報提供、区内商品券の配布、交流支援等を行っている。

②既に町会の被災地訪問や区内旅行者の応援ツアー等が計画されている。区が直接関わるのではなく、周知やPRに努めていきたい。

本区には全国各地の観光地に匹敵する施設や自然はない。また、宿泊施設も少ない上、周辺地域にホテル群があることから経済効果の高い宿泊型の観光地を目指すことも難しい。観光行政を振興しても期待した効果が出てこないと思うが、本区の観光行政のあり方は。

江戸川区の観光行政のあり方を研究中である。住民が地域を愛する心がなければ観光行政は成り立たないので、多くの区民が区に愛着と誇りを持つような地域づくりを考えていかなければいけない。本区はさまざまな観光資源の可能性を持っているので、トータルで方向性を研究していきたい。

地方の学校の敷地面積の広さと比べると、江戸川区の子ども達はとても貧しい状況にある。学校の敷地拡大により、災害時に校庭や体育館を有効活用できる効果もある。敷地拡大の方針をつくり、継続性を持った施策にしてほしいと考えるが、見解は。

23区の中では広い校庭を有している。学校敷地は広い方がよいが、施策の優先順位として、高齢化に対応する施設や用地も必要であるので、拡大は難しい。

Windows XPのサポートが2014年4月9日に終了する。区及び区と関連する周辺組織での対応と区民への周知の考えは。

2014年3月末までに庁内のすべての端末に対応をする。学校でも支障がないよう対応を順次進めている。メーカーが責任をもって周知しており、区が周知する予定はない。



スーパー堤防強制執行やめよ。公的保育守り充実を

日本共産党
小俣 のり子

北小岩1丁目のスーパー堤防事業について①建物等除却の期日(12月16日)の撤回を。

また、期日以降に残った権利者への対応は。②権利者が転出し戻らないまち壊しであり、

経済的に戻れない実態をどう捉えるか。

③平井7丁目の同事業に比べ、区の事業費負担が多い北小岩1丁目の本事業の見直しを。

- ◎ ①全体を犠牲にできないので、除却期限は延伸しない。話し合いを進め最善を尽くす。
- ◎ ②生活再建を各自判断した結果である。転出者も減歩緩和への土地活用等で事業に参画している。
- ◎ ③地区の状況で事業費は変わる。スーパー堤防事業は国が経費負担し、区民の安全・安心に寄与するので、負担が増える認識はない。

◎ 子ども・子育て新制度に関連して

- ◎ ①国基準でなく、区の保育料軽減策の継続を。
- ◎ ②新制度の煩雑な保育園入所申請手続きを簡素化し、現行と同じような手続きを。
- ◎ ③新制度では保育所運営委託費は保育時間区分に応じ支払われる。従来の支給方式に戻すよう国へ要望すると共に区の独自加算の継続を。
- ◎ ④保育所緊急整備事業補助金の継続の要請を。
- ◎ ①現時点で保育料水準が示されていないので、国の制度設計を見極め検討していく。
- ◎ ②簡素化する方向で国の検討が行われている。
- ◎ ③保育時間の長短だけで単価が決まるものではない。区の加算は国の制度設計を見極めていく。
- ◎ ④区長会等を通じ、国への要望を継続していく。

◎ 鹿本幼稚園跡の中央育成室での、誰もが参加できる子育て支援事業実施の検討は。

- ◎ 発達障がいにて特化した機能充実を図るため、中央育成室の事業実施を最優先に進めていく。

◎ 区立保育園待機児解消のための1・2歳児の定数拡大に向け、施設改修や保育士配置の進め方は。

- ◎ 必要な施設改修や備品需要を調査している。職員配置は基準に合った適切なものとしていく。



日本の心・国・区の問題を問う

祖国日本 須賀 清次

- ◎ 災害復興募金を再度区民へお願いしては。
- ◎ 良き住民性を適切に支援の形に表していく。
- ◎ 世界に通用する日本人ブランドの育成を。
- ◎ 日本人の良さを育てつつ、良い教育をしていく。
- ◎ 江戸川沿いの施設を巡るワンコインバス運行を。
- ◎ 問題がいろいろあるが、よく検討したい。
- ◎ 新川千本桜沿いに「和」の小道の演出を。
- ◎ 多くの方が魅力を感じる場所にしたい。
- ◎ 児童相談所の移管と児童虐待への対応は。
- ◎ 移管により緊密な連携と、即応ができる。
- ◎ 多田区長の5期目についての考えは。
- ◎ 今は申し上げる段階ではない。



「子どもの貧困」をはじめ貧困問題への取組強化を

えどがわ区民ひろば 滝沢 やすこ

- ◎ 貧困問題への認識と区の取り組みは。
- ◎ 行政のみならず、互助や地域コミュニティによってなくす努力ができると考えている。
- ◎ 「こんにちは赤ちゃん事業」の実施を。
- ◎ 地域で育てる子育て支援を研究したい。
- ◎ 歩行喫煙・ポイ捨て防止に警察との協力を。

- ◎ さまざまな場面で協力いただいている。
- ◎ 発達障がい児(者)理解促進の取り組みを。
- ◎ 関係者がよく理解し、世間に広げていく。
- ◎ 区の魅力発信に「恋するフォーチュンクッキー」動画の製作を。
- ◎ 提案含めて魅力発信の手法を研究したい。



高齢者住宅、子ども・子育て支援、学校統合について

生活者ネットワーク 新村 井玖子

◎ 高齢者向け賃貸住宅について、高齢期の住まいにおける位置づけと今後の方針は。

- ◎ 特養と自宅の間でさまざまな状態の方が多様な施設を選択できるような調整が課題となる。
- ◎ 子ども・子育て支援事業計画は、子ども自身の育つ権利に焦点を当てた施策の実現を。
- ◎ 少子化に対する検討材料を用意する中で、提案は大いに議論していきたい。

◎ 学校統合について、平井・清新町地域で行う理由と公の場の議論による方針の策定を。

- ◎ 差し迫った状況では早期に個別に対応する。学校全体の適正配置は議論していきたい。



塩漬公有地の払い下げ促進へ街造防災は隣接区と協調を

自由民主党 渡部 正明

◎ 法定外公共物(赤道・青道等)の払い下げについて、新たな売却価格算定基準の内容や今後の周知の手順は。また、現在の算定基準で行われている件数と時間差で不利益を被らないよう対応を。

- ◎ 新基準は財産価格審議会でも説明する。現在申請中のものは14件で了解は得ている。関係権利者には郵送で周知し、推進していく。

◎ 公共交通の拡充と空白域の解消へ向けて

- ◎ ①既存の用地を生かした23区東部の交通体系の創造を隣接区と連携し、新金線・小名木川貨物線の客入化と臨海部への延伸の動きかけを。
- ◎ ②都市計画道路の整備に伴うバス路線空白地域への対応は。また、新小20・21系統のバスの一部を千葉街道と今井街道を結ぶ京葉交差点迂回ルートの運行要請を。

- ◎ ①実現すれば大変便利である。課題も多いが、近隣区と協力し実現の努力をしていく。
- ◎ ②バス事業者連絡会で情報交換や要望を行っており、新しいバス路線の確保や赤字路線も存続を訴えている。御提案も含めて協議したい。

◎ 本区の防災避難広場の設定について、葛飾区との区境の住民の災害時の対処が見えてこない。隣接自治体とのハザードマップの共通表示や指定避難場所である「新小岩公園」への安全な避難経路整備・高台化の要望など、都と葛飾区と連携し、住民目線の対策を。

- ◎ ハザードマップも含め、自己完結できない部分の連携を深めなければいけない。避難経路は地域で複数検討していただくことが望まし

い。新小岩公園は葛飾区が高台化を決めており、中川左岸堤防強化と関連した早期整備が課題である。

◎ 今後の小中学校の整備について、学校再編に向けた計画作成に議会の参画を。また、周辺環境に配慮し、住民と融和できるような形での第三松江小学校改築を。

- ◎ 来秋までに計画を明確にし、議会には経過も含めきめ細かく報告していく。第三松江小学校は学校関係者や地域の方と協議の中で、周辺道路の拡幅等も含めた調整をしてきた。具体的には改築計画等ができた段階で相談したい。



不燃化促進で災害に強いまちづくり!認知症対策の充実を!

公明党 竹平 ちはる

◎ 区内の魅力発信に向け、ホームページのえどがわマップを活用したサイクリングマップ作成とレンタサイクル実施駅での配布、安全走行の啓発を。

- ◎ 12月にえどがわマップへサイクリングマップを掲載していく。安全走行の啓発を含めたサイクリングマップの配布も、12月中にレンタサイクル実施駅で行っていききたい。

◎ 認知症の早期発見・診断につなげるため、認知症の疑いがある人等の情報を医療介護関係者が共有し、支援するための「情報連携シート」を作成し、適切なサービス提供を。

- ◎ 平成14年から導入している介護連絡ノートの改良により、連携シートとして対応できると考えているので、研究していきたい。

◎ がん対策のさらなる推進について

- ◎ ①乳がん検診受診率向上のため、個別受診勧奨・再勧奨の実施と受診場所の拡充を。
- ◎ ②乳がん検診について、40歳以上の希望者にはマンモグラフィー検診の実施を。
- ◎ ③手軽な血液検査のみで行える、胃がんハイリスク検診の導入を。

- ◎ ①個別受診勧奨・再勧奨を全員に拡大すると多額の費用がかかるため、合理的・効果的な手法を検討していきたい。受診場所の拡大は、医師会と協議を重ねていきたい。
- ◎ ②医師会と協議中である。
- ◎ ③胃がん検診は引き続きエックス線検査で行い、ハイリスク検診は国の検討状況を見据えていく。

◎ 千葉街道・柴又街道の整備に併せ、南小岩7・8丁目でも都市防災不燃化事業が行われる。どのような目的や内容、スケジュールで行われ、地権者への周知を図っていくのか。

- ◎ 都が拡幅する道路の沿道両側30mの区域内では、高さ7m以上で耐火・準耐火構造の建物に制限し、延焼遮断帯としての効果の向上と避難路の機能を確保する。26年度に個別の導入調査と説明会を行い、27年度から建替えの除却費等の一部助成を開始したい。

これら質問の詳しい内容を含む第4回定例会の会議録は、2月中旬からホームページでご覧いただけます。ご活用ください。

<http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>



江戸川区議会会派別議員一覧

氏名
住所
電話
担当
選回
番号
回数
名
所
号
数

【◎幹事長 □幹事長代行 ○副幹事長 △幹事】

【会派内の役職・議席番号順】

区議会 自由民主党

15名
直通(5662)5111
<http://edogawa-jimin.jp/>



◎ふじさわ 進一
南小岩6-28-11
3658-0783 ③



□渡部 正明
松島4-20-13
3653-9346 ⑥



○田中 寿一
船堀3-1-3
5679-0413 ②

江戸川区議会 公明党

13名
直通(5662)5112
<http://www.e-komei.com>



◎川瀬 やすのり
江戸川1-21-23
5636-5530 ④



○竹内 すすむ
松江3-14-19
3652-6798 ④



○伊藤 てる子
中葛西5-2-7-309
6903-7742 ②



△田島 すすむ
鹿骨4-21-2
3670-7716 ⑥



△斉藤 まさたか
北小岩8-24-6
3672-5849 ②



△大西 洋平
篠崎町2-1-10-305
5664-2024 ①



田島 つとむ
春江町2-41-12
3670-2426 ②



○堀江 そういち
西小岩2-17-1-603
3658-8597 ②



○太田 きみひろ
平井6-32-2
6657-2641 ①



佐々木 ゆういち
北葛西5-4-15
5605-9262 ①



竹平 ちはる
東小岩1-14-6
5876-7376 ①



福本 みつひろ
東葛西8-7-33
3877-0541 ③



高木 ひでたか
一之江3-18-3
5661-4608 ③



早川 和江
松本1-10-6
5678-0777 ③



須賀 精二
江戸川2-8-1
3679-4445 ⑤



所 たかひろ
新堀1-13-7
3670-0334 ①



窪田 龍一
中葛西2-26-10-1005
3686-1939 ②



関根 まみ子
春江町4-18-10-102
3653-7553 ②



中道 たかし
大杉1-1-1-703
5607-0835 ②



川口 としお
南葛西6-13-14
3675-5994 ⑥



島村 和成
平井5-51-12
3617-3471 ⑥



八武崎 一郎
新堀1-12-7-101
3678-8213 ⑦



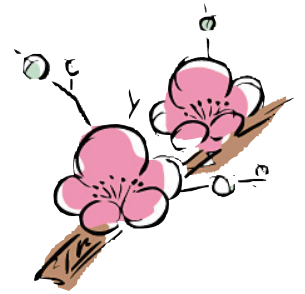
片山 ともりのり
東小岩6-25-14
3650-0687 ⑩



うざわ えつ子
東葛西6-4-14-501
3686-7461 ③



田中 じゅん子
上篠崎3-10-11
6638-7465 ④



民主・みんな・ 維新

7名
直通(5662)5116



◎中里 省三
東小松川2-11-20
3652-8725 ②



○ふかえ 一之
本一色1-28-7
3655-3337 ③



△田中 けん
中央4-25-14
3248-0888 ⑤



△えぞ えりょう
南篠崎町5-12-2-803
3677-6622 ②



△金井 茂
北小岩6-16-1-2F
5668-2636 ①



△ます 秀行
南葛西4-21-3-402
6662-7890 ①



中津川 まさあき
南篠崎町1-22-2
3678-1660 ①

日本共産党 江戸川区議員団

4名
直通(5662)5113
<http://jcpedogawa.jp/>



◎セバタ 勇
平井2-25-15-504
3636-3265 ⑧



○小俣 のり子
中央2-22-4
3655-4422 ③



大橋 みえ子
中葛西8-6-2
5674-3753 ①



間宮 由美
松江7-11-7
5661-5051 ④



祖国日本

1名
直通(5662)1993



◎須賀 清次
東葛西4-27-13
3688-7001 ④

えどがわ 区民ひろば

1名
直通(5662)1207



◎滝沢 やすこ
平井2-24-3-103
5609-8111 ②

生活者 ネットワーク

1名
直通(5662)2752



◎新村 井玖子
清新町1-1-4-204
3877-6294 ②



区議会だより編集委員会

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎ ふじさわ 進一
- 川瀬 やすのり
- 中里 省三
- セバタ 勇